

平成 20 年度園芸学部後援会 就職状況説明用資料

霜浦 森平(3年生クラス顧問)

2008/06/28

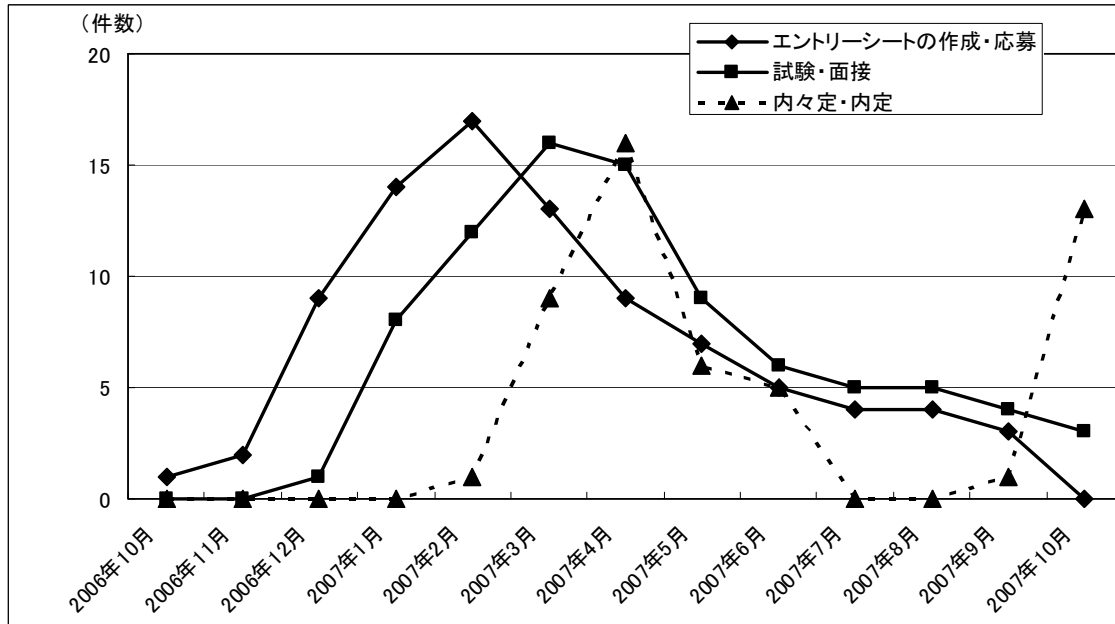


図1 4年生(2007年度卒)の就職活動の状況

表1 業態別にみたエントリー/試験・面接/内定・合格数の件数

業態	エントリーシート の作成・応募	試験・面接	内定・合格
(民間)			
製造	140	70	8
流通	43	28	7
農業・全国	3	2	2
農業・地方	0	0	0
生協	2	0	0
種苗・農薬	3	3	0
卸売・小売	42	19	8
銀行・保険	27	19	6
運輸・倉庫	18	6	1
情報・通信	9	5	1
教育・研究	2	2	1
その他	34	38	10
(公務)			
国家I種	2	2	0
国家II種	5	5	3
都道府県	6	5	3
市町村	8	4	3
大学院	4	4	4

表2 主な就職先

(園芸経済学科, 平成 19 年度)

就職先	
(民間・政府系)	
協和エクシオ, 芳樹園, キューピー,	
キッコーマン, 日清フーズ, 神戸屋,	
農林漁業金融公庫, 上越信用金庫,	
日本製紙総合開発, 郵便局,	
JA 全農青果センター	
日本園芸農業協同組合連合会	
(公務員)	
三島市, 富山市	

表3 エントリー数/試験回数/内定獲得数の平均値

項目	平均値
エントリーシートの作成・応募	12.9
試験・面接	7.9
内定・合格	2.1

表4 後輩にアドバイスしたいこと

項目	回答率(%)
学生どうしの交流機会をつくる	44.0
進路決定を早い時期にする	28.0
エントリー企業を増やす	24.0
OB/OG/企業訪問の時期を早くする	16.0
その他	16.0
エントリー企業を絞る	12.0
専門学校に通う	12.0
教員と頻繁に相談する	12.0

注)複数回答

表5 学科に望む就職対策

事項	回答率
OB/OGの紹介	68.0
学科としての就職関連資料整備	52.0
面接試験の対策	28.0
在校生の交流機会の提供	28.0
教員との相談機会の拡大	8.0

注)複数回答

(解説)

- 民間の就職活動の早期化が定着している。活動していたか否かをのべ人数で月別に調べてみると、おおむね1月～5月にかけて集中的に試験・面接を受け、4月以降に順次内々定・内定を出している傾向が示されている。(図1)
- 内定を得た民間企業は、製造業、流通業、卸売・小売、銀行・保険が多くなっている。(表1)
- 昨年度の園芸経済学科の就職先は表2に示す通りである。
- エントリーシートの提出数はかなり多い。ただし、実際に試験・面接に至るケースは、6割ほどである。(表3)
- 後輩へのアドバイスとしては、「学生同士の交流機会をつくる」、「進路決定を早い時期にする」、「エントリー企業を増やす」が多くなっている。(表4)
- 学科に望む就職対策としては、「OB/OG の紹介」、「学科としての就職関連資料整備」が多くなっている。(表5)